

## 2-10 脳神経外科

### 診療活動

平成 29 年度は約 870 名の入院患者の診療に当たり、6 割が脳血管障害、2 割が神経外傷、10%弱が脳腫瘍症例であり、その割合はほぼ例年通りであった。うち、脳血管障害では、54%が虚血性血管障害、21%が脳内出血、20%が動脈瘤関連であった。虚血性脳血管障害の中でも、脳塞栓症の割合が 24%と増加傾向が顕著となっている。その要因として、平成 27 年度より導入した血栓回収療法の影響が大きいと思われる。地域からの紹介もあり、平成 29 年度では 53 件の実施例を数えるに至った。本年度からは、MRI を Skip するプロトコールを導入するなど、再開通までの時間短縮に努め、良好な治療成績が得られている。

出血性脳卒中に対しては、従来通り開頭術と内視鏡下血腫除去術を中心に積極的に外科的治療を行っており、脳内出血に対する手術例も増加の傾向にある。また、脳動脈瘤に対しては、従来通り開頭術を第一に治療に当たっているが、徐々に血管内治療の件数も増加の傾向にあるとともに、複雑な外科的処置を要する症例も増加しておりより高度な治療が求められる傾向にある。

### 診療実績

病床数	58 床
外来新患数	1230 人
年間入院数	870 人
手術総数	546 件
腫瘍(脳、脊髄、眼窩)	47
動脈瘤	67
AVM	5
その他の血管障害	87
外傷	137
感染症	6
脊髄・脊椎疾患	5
機能外科	7
その他	117
血管内手術	68
緊急手術数	330 (60.4%)
集光照射	23

### 次年度目標

診療活動では、脳血管障害を中心に高齢者への対応が求められており、保存的治療が中心となる虚血性疾患に対しても症例ごとの病態、病因検索を行いつつ、それぞれの症例に対して適した治療方針を選択し、地

域住民の健康寿命の延伸に寄与していく。中枢性疾患に対しては新生児から超高齢者まで、外科的介入で改善かえられる症例には積極的に手術治療を行うとともに、より高度な診療に対応できるよう医局員全体のレベルアップをサポートしていく。

研究活動では、腫瘍性疾患、脳血管障害を中心に様々な研究に取り組んでおり、今後は結果の総括により教室の業績につなげられるよう医局員の支援体制を整えたい。

## 研究活動

### 英文原著

1. Kodama T, Tsutsumi S, Abe E, Nonaka S, Suzuki T, Ishii H, Ito M, Yasumoto Y : Supratentorial acute subdural hematoma presenting immediately after evacuation of spontaneous cerebellar hemorrhage. *Neurosurg Emerg* , 2017;22(1):70-73
2. Ishikawa K, et al.: A comparison between evacuation from the scene and interhospital transportation using a helicopter for subarachnoid hemorrhage. *Am J Emerg Med*, 2017;35(4):543-547
3. Mori K, et al.: Validation of effectiveness of keyhole clipping in nonfrail elderly patients with unruptured intracranial aneurysms. *J Neurosurg*, 2017;127(6):1307-1314.
4. Noda K, et al.: Chronic subdural haematoma presenting as freezing of gait. *BMJ Case Rep*, 2017.
5. Otani N, et al. : “Birdlime” technique using TachoSil tissue sealing sheet soaked with fibrin glue for sutureless vessel transposition in microvascular decompression: operative technique and nuances. *J Neurosurg*, 2017:1-8
6. Teramoto S, et al.: Novel Anatomic Classification of Spontaneous Thalamic Hemorrhage Classified by Vascular Territory of Thalamus. *World Neurosurg*, 2017;104:452-458
7. Toyooka T, et al.: Effect of Fibrin Glue Injection Into the Cavernous Sinus for Hemostasis During Transcavernous Surgery on the Cerebral Venous Draining System. *Oper Neurosurg (Hagerstown)*, 2017;13(2):224-231

### 和文原著

1. 大坂裕通、日域 佳、吉澤俊彦、大森 一彦、石川浩平、大出靖将、山本拓史、市川訓基、小池道明、柳川洋一:脳内出血発症に血管閉塞機転の関与が示唆された急性リンパ性白血病の一例 日本救急医学会中部地方会誌 (1880-3547)12 巻:58-61

### 著書

1. 山本拓史:慢性硬膜下血腫と内科的疾患ー特に抗血小板薬・抗凝固薬とその対策ー慢性硬膜下血腫の診断・治療・手術 メディカ出版 大阪 36-42, 2017
2. 山本拓史:内視鏡を用いた多房性慢性硬膜下血腫の治療 慢性硬膜下血腫の診断・治療・手術 メディカ出版 大阪 144-152, 2017
3. 山本拓史:猟銃(散弾銃)による頭部外傷 慢性硬膜下血腫の診断・治療・手術 メディカ出版 大阪 209-218, 2017

学会発表(国外)

1. 山本拓史:Endoscopic hematoma evacuation for spontaneous cerebellar hemorrhage. 6<sup>th</sup> World Intracranial Hemorrhage Conference(WICH 2017), アメリカ, May. 2017

学会発表(国内)

1. 井口 整, 池村涼吾, 上田哲也, 関口和哉, 中嶋伸太郎, 藤田修英, 長谷川浩, 上野英明, 渡邊瑞也, 中尾保秋, 山本拓史:剪定缺による経鼻的穿通性頭部外傷の1例. 第92回日本脳神経外科学会中部支部学術集会, 長野, Apr. 2017
2. 山本拓史, 渡邊瑞也, 上野英明, 中尾保秋:非典型的脳動脈瘤における術中所見と手術手技. 第24回静岡脳神経外科ビデオシンポジウム, 静岡, Jun. 2017
3. 児玉琢磨, 藤田修英, 堀越 恒, 谷口 敬, 井口 整, 長谷川浩, 井関征祐, 上野英明, 渡邊瑞也, 中尾保秋, 山本拓史:頭蓋内内頸動脈解離により多発性脳梗塞を発症した小児の1例. 第93回日本脳神経外科学会中部支部学術集会, 三重, Sep. 2017
4. 鈴木一幹:経時的に増大した破裂解離性内頸動脈瘤に対し血管内治療を行った1例. 第133回日本脳神経外科学会関東支部学術集会, 東京, Sep. 2017
5. 西岡和輝:開頭トラッピング術が有用であった外側後脈絡叢動脈遠位部破裂動脈瘤の一例. 第133回日本脳神経外科学会関東支部学術集会, 東京, Sep. 2017
6. 山本拓史:非典型的(偽性)中大脳動脈瘤に対する浅側頭動脈—中大脳動脈(STA—MCA)バイパス術を併用した外科的治療. 日本脳神経外科学会第76回学術総会, 愛知, Oct. 2017
7. 中尾保秋:片麻痺で発症した特発性脊髄硬膜外血腫の2例. 日本脳神経外科学会第76回学術総会, 愛知, Oct. 2017
8. 渡邊瑞也:前頭蓋窩硬膜動静脈瘻に対する外科的治療と ICG 血管造影の有効性. 日本脳神経外科学会第76回学術総会, 愛知, Oct. 2017
9. 上野英明:治療に難渋した脳動静脈奇形(AVMs)に合併した髄液鼻漏の一例. 日本脳神経外科学会第76回学術総会, 愛知, Oct. 2017
10. 井関征祐:当院における後方循環の血栓回収症例の検討. 日本脳神経外科学会第76回学術総会, 愛知, Oct. 2017
11. 鈴木一幹:感染性心内膜炎による心原性脳塞栓症に対し急性期血栓回収療法を施行した1例. 日本脳神経外科学会第76回学術総会, 愛知, Oct. 2017
12. 藤田修英:高齢者脳内出血における予測死亡率と内視鏡手術における死亡率改善効果の検討. 日本脳神経外科学会第76回学術総会, 愛知, Oct. 2017
13. 山本拓史, 渡邊瑞也, 中尾保秋:ペプタメン AFを用いたクモ膜下出血患者急性期の栄養管理. 第38回東海クモ膜下出血研究会, 愛知, Oct. 2017
14. 山本拓史:心原性脳塞栓症と抗凝固療法～神経内視鏡的血腫除去術の現状とピットフォールを含めて～第24回一般社団法人日本神経内視鏡学会 ランチョンセミナー, 神奈川, Nov. 2017
15. 山本拓史:神経内視鏡下血腫除去術の年次推移の現状と課題. 第24回一般社団法人日本神経内視鏡学会, 神奈川, Nov. 2017
16. 井関征祐:DWI ASPECTS 低値の症例に対する血栓回収療法. 第33回 NPO 法人日本脳神経血管内

治療学会学術総会, 東京, Nov. 2017

17. 鈴木一幹:急性期解離性脳動脈瘤に対しステント併用コイル塞栓症を施行した2例. NPO 法人第 33 回日本脳神経血管内治療学会学術総会, 東京, Nov. 2017
18. 宮原 怜:頭蓋内圧亢進症に続き短期間で広範な髄膜膠腫症へ進展した神経膠芽腫の 1 例. 第 134 回一般社団法人日本神経外科学会関東支部学術集会, 東京, Dec 16. 2017
19. 山本拓史:バルーンデバイスを試作と応用. シーボルト神経内視鏡ワークショップ 2018, 佐賀, Jan. 2018
20. 鈴木一幹:外傷性頭蓋内出血に対しイダルシズマブを使用した 2 例. 第 23 回日本脳神経外科救急学会, 奈良, Feb. 2018
21. 山本拓史:急性期から回復期へのシームレスな栄養療法～早期回復に向けた脳卒中症例における経腸栄養～. 第 33 回日本静脈経腸栄養学会学術集会ランチョンセミナー, 神奈川, Feb. 2018
22. 児玉琢磨:スポーツが契機と考えられる外傷性内頸動脈解離の 2 例. 第 41 回日本脳神経外傷学会, 東京, Feb. 2018
23. 山本拓史:内視鏡血腫除去術の基本と応用. STROKE2018 教育ビデオセミナー, 福岡, Mar. 2018
24. 山本拓史:抗凝固療法における頭蓋内出血への対応と実際～外科的処置の必要性を含めて～. STROKE2018 ランチョンセミナー, 福岡, Mar. 2018
25. 山本拓史:非弁膜症性心房細動による心原性脳塞栓症患者における左心耳形状の検討. STROKE2018, 福岡, Mar. 2018
26. 中尾保秋:Terson 症候群をきたしたクモ膜下出血 11 例の検討. STROKE2018, 福岡, Mar. 2018
27. 渡邊瑞也:破裂末梢性後下小脳動脈瘤の手術例. STROKE2018, 福岡, Mar. 2018
28. 上野英明:単一施設における血栓回収療法の経年変化の検討. STROKE2018, 福岡, Mar. 2018
29. 井関征祐:急性期脳梗塞 M2 閉塞に対する血栓回収療法. STROKE2018, 福岡, Mar. 2018
30. 鈴木一幹:当院における高齢者急性期脳梗塞に対する血栓回収療法の治療成績. STROKE2018, 福岡, Mar. 2018
31. 西岡和輝:脳底動脈閉塞症にて発症した乳頭状線維弾性腫の一例. STROKE2018, 福岡, Mar. 2018

#### その他

1. 山本拓史:脳腫瘍や頭部のがんについて. SBS ラジオ サンデークリニック, Jan 8 Jan 15. 2017
2. 山本拓史:急性期脳卒中診療と抗凝固療法. リクシアナエリア座談会, AF・VTEdo-net 掲載
3. 山本拓史、中尾保秋、木村孝興、菅 康郎:災害時における症候性てんかん患者の服薬管理と重積発作への対応に関する検討. 平成 27/28 年度静岡災害医学研究センター紀要 順天堂大学大学院医学研究科静岡災害医学研究センター p52-53